

第1問

□に入る正しい言葉は?
下のa~iから選んでね

- セックス（性行為）をすると、□する可能性と相手から□をうつされるリスクがある。
- は避妊と性感染症の予防に効果がある。
- は避妊には有効だけど、性感染症の予防には無効。
- オーラルセックスは性感染症の病原体を性器だけでなく□や□、さらには目にも運ぶ役目をすることがあるから要注意。
- あなたが性感染症に感染していたら、□も感染していることが多いので、□を受けてもらおう。
- エイズウイルスの検査で「陽性」と出ても、偽陽性である場合がほとんどで、「真の陽性」は□分の1しかいない。

a 口 b ピル c 検査 d 性感染症 e 妊娠 f40
g コンドーム h 相手 i のど

第2問

セックスの安全度判定!
あなたのセックス観はどっち?
自分の気持ちに近い方を選んでね

- | | | |
|--|---|--|
| 1 <input type="checkbox"/> セックスの相手は本気で好きな人だけ |  | <input type="checkbox"/> セックスの相手は何人いてもいい |
| 2 <input type="checkbox"/> 妊娠したくない場合はコンドームなしのセックスは断る |  | <input type="checkbox"/> ピルを飲んでいればコンドームなしのセックスもOK |
| 3 <input type="checkbox"/> 相手が求める行為がイヤな場合は「イヤだ」と言う |  | <input type="checkbox"/> 相手が求める行為は、多少「イヤだな」と思っても受け入れる |
| 4 <input type="checkbox"/> 性感染症にかかってしまったら、相手にも伝えて二人で治療を受ける |  | <input type="checkbox"/> 性感染症にかかってしまったら、治療はするけど、相手には言わない |

【第1問の正解】edgabihcf

【第2問の判断】

- 全問左を選んだ人—基本的なことをちゃんと理解しているね。実際の場面でもこのように行動できれば、セックス安全度は高い。次は第5問へ。
- 右を1~3個選んだ人—右側のような考え方では、どれも自分の身を守るために適していない。セックスの安全度を高めるためにもっと知識を! 次は第4問へ。
- 全問右を選んだ人—実際の場面でもこの通りに行動するとしたら、かなり危険だよ。セックスについて、自分の身を守るという面から考えてみよう。次は第3問へ。

クイズでわかる

性と感染症の新ジョーシキ



HIV 母子感染予防研究班

第1問

□に入る正しい言葉は?
下のa~iから選んでね

- はセックス（性行為）でうつし、うつされる病気だ。
- は□と性感染症を防ぐ効果があるので、子どもがほしい場合以外は、自分のためにもつけたほうがいい。
- は性感染症の□を口やのど、目に運ぶ役目があることがあるから要注意だ。
- 肛門セックスは□しやすいから感染リスクを高める。
- 自分が性感染症に感染していたら、□も感染していることが多いので、□を受けてもらおう。
- エイズウイルスの検査で□と出ても、本当は感染していない人がほとんどなので、二次検査で確認する必要がある。

a 陽性 b 病原体 c 検査 d 性感染症 e 相手
f コンドーム g オーラルセックス h 妊娠 i 出血

第2問

セックスの安全度判定!
君のセックス観はどっち?
自分の気持ちに近いほうを選んでね。



- | | | |
|--|---|---|
| 1 <input type="checkbox"/> セックスの相手は本気で好きな人だけ |  | <input type="checkbox"/> セックスの相手は何人いてもいい |
| 2 <input type="checkbox"/> 子どもがほしい場合以外は、最初から最後までコンドームをつける |  | <input type="checkbox"/> コンドームはつけたくないし、避妊したければ女性がピルを飲めばいい |
| 3 <input type="checkbox"/> セックスの時は相手の気持ちや体調を気づかうようにしている |  | <input type="checkbox"/> セックスの時は自分のしたい行為を相手にも受け入れさせる |
| 4 <input type="checkbox"/> 性感染症にかかってしまったら、相手にも伝えて二人で治療を受ける |  | <input type="checkbox"/> 性感染症にかかってしまったら、治療はするけど、相手には言わない |

【第1問の正解】d f h g b i e c a

【第2問の判断】

- 全問左を選んだ人—セックスって一方通行の行為じゃないから、相手を思いやることが大切だね。君はそのところを理解しているみたいだ。実際の場面でもこのように行動できれば、セックスの安全度は高い。次は第5問へ。
- 右を1~3個選んだ人—1個でも右側のような考え方をしていたら危ないよ。セックスの安全度を高めるためには勉強が必要だ! 次は第4問へ。
- 全問右を選んだ人—実際の場面でもこの通りに行動するとしたら、とても危険だよ。セックスを、自分と相手のからだを守る、という面から考えてみよう。次は第3問へ。

第3問

性感染症の基本を押さえよう！ 正しい、正しくない、を○×で答えてね。

- 性感染症というのは、性行為で感染する病気のことだ。□
- 性感染症はフーヴーなどの性産業で働く人とその利用者がかかる病気だ。□
- 性感染症は1種類ではなく、何種類もある。□
- 性感染症は性器とその周りがかゆくなったり、ブツブツができる病気だ。□
- 性感染症は治療しなくても時間がたてば治る。□
- 性感染症は1回のセックスでも感染することがある。□



【第3問の正解】

1-○ 2-× セックス経験者なら、だれでも感染の可能性がある。 3-○ 4-× 症状が全身に広がるものもあるし、症状が全然出ないものもある。だから、知らない間に人にうつしてしまったり、うつされてしまうということがおきやすいんだ。 5-× 自然に治るものもあるけど、病原体は体内に残るので再発しやすい。 6-○

性感染症は
「身边にある病気」
だということが
わかった？

セックスする時には
病気の予防
(うつさない、
うつされない)
も心がけよう。

もしも気になる
症状があったら、
迷わずお医者さん
に診てもらおうね！



第4問

性感染症をもっと具体的に知ろう！ 次の問題にチャレンジ！ ちょっと難しいかも…。

- この中で性感染症はどれ？ 3個あるよ。
①インフルエンザ ②痛風 ③梅毒 ④白内障 ⑤O-157
感染症 ⑥HIV感染症 ⑦クラミジア感染症 ⑧アトピー性
皮膚炎
- 性感染症を引き起こす病原体（ウイルスや菌など）がいる可能性があるのは？ 複数回答可。
①精液 ②血液 ③膣 ④陰茎 ⑤口の中
- 性感染症について無料で相談できるのはどこ？
①日本赤十字社の献血ルーム ②保健所 ③地域包括支援センター
- 性感染症の治療を受けるにはどこに行けばいい？ 4個選んでね。
①内科 ②外科 ③産婦人科 ④泌尿器科 ⑤眼科 ⑥耳鼻
咽喉科 ⑦胃腸科 ⑧精神科 ⑨皮膚科
- 性感染症の予防に役立つのはどれ？
①コンドーム ②ピル ③膣外射精

回答欄 ()

【第4問の正解】

1-③⑥⑦ 性感染症にはもっとたくさんの種類があるよ。
2- 全部 ⑤には普通はないけど、オーラルセックスで病原体
が運ばれることがある。
3-② 保健所では必要なら無料で検査もしてくれる。もちろん
お医者さんに行ってもいい。ただし有料だよ。
4-①③④⑨ 受診のきっかけにもよるけど、男性は①④⑨、女性は①③⑨に行けばいい。そのあと、医師が必要に応じて別の
科に紹介状を書くこともあるよ。⑤や⑥で性感染症が発見され
ることもある。
5-① ②は避妊はできるけど性感染症予防には役立たない。③
は性感染症の予防もできないし、避妊効果も怪しいね。

以上が
わかっていれば、
感染リスクを回避する
行動がとれるし、
何かあっても
対処できるね。



第5問

将来のために知っておこう！ (a b) の正しい方を○で囲んで文を完成させよう。

- 性感染症の中には、治療しないでいると、男性は(a無気力症候群 b無精症)、女性は(a不感症 b不妊症)になるものがある。
- 性感染症の中には、妊婦さんが感染していると、流産・早産や(a初産 b死産)になるものがある。
- 性感染症の中には、妊婦さんが感染していると、生れてくる(a赤ちゃん b小児)も感染してしまうものがある。
- 妊婦さんやお母さんの病気が赤ちゃんに感染することを(a空気感染 b母子感染)といい、赤ちゃんが胎内にいる間だけでなく、(a出産 b入浴)の時や、母乳をあげる時にもおきる可能性がある。
- 妊婦さんが(a妊娠初期 b妊娠中期)に風疹にかかると、赤ちゃんが心臓や目などの病気、難聴などの障害を持って生まれてくる可能性が高くなる。
- 日本の風疹患者の9割は(a幼児 b成人)で、男女別では(a男 b女)が(a男 b女)の約4倍も多い。
- 風疹・麻疹・水痘の感染予防には、ワクチンの(a治療 b接種)が効果的だ。

【第5問の正解】

1-b b 2-b 3-a 4-b a 5-a 6-b a b 7-b

知っていれば防げた病気が原因で、望んでも子どもができなかつたり、生れてきた赤ちゃんが障害を負ったりしたら、つらいよね。性感染症は、そういうことの原因になる可能性があるんだ。

性感染症以外にも、母子感染して赤ちゃんに重大な影響をおよぼす病気はたくさんある。その中でも、風疹・麻疹・水痘はワクチン接種で予防できる病気だ。今まで風疹に感染したことでも発病もしたこともなくて、予防接種も受けていない人は（男性も女性も）予防接種を受けておこう。麻疹と水痘についても同じだよ。

男性も女性も、
感染症の予防のために
今すぐ必要な行動を
とろう。



さあ、
次は裏面を読んで
知識を整理して
おこう！

性感染症＝性行為（セックス）で感染する病気

性感染症の原因となる病原体（ウイルスや菌など）は、感染している人の精液や膣分泌液、血液に含まれていて、性行為で相手の粘膜に付着することで感染する。皮膚に傷口があると、そこから感染することもある。ときには口やのど、目にも感染することがあるけれど、これはオーラル（口腔）セックスで口に病原体が運ばれたり、病原体の付いた手で目をこすったりすることが原因だと考えられる。性感染症は1回のセックスでも感染することがあるから、要注意だ。

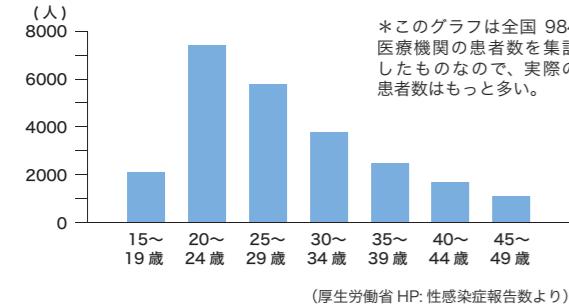
主な性感染症

- クラミジア感染症
- 淋菌感染症
- 性器ヘルペス
- 梅毒
- 尖圭コンジローマ
- HIV 感染症／エイズ
- モジラミ症
- 膣トリコモナス症
- 外陰部カンジダ症
- など

●クラミジア感染症と淋菌感染症

この2つは感染経路や症状が似ていて、両方に感染している人も多い。感染すると、男性は排尿時に痛みが出ることがある。女性は無症状で気づきにくく、無治療のままだと、不妊、子宮外妊娠、流産、早産の危険性が高くなる。さらに、出産時に赤ちゃんに感染して新生児結膜炎という目の病気や肺炎をおこすことがある。

「クラミジア感染症の年齢別発生動向」（2018年）



性器ヘルペスウイルス感染症

この病気は性器やその周囲にピリピリした痛みや水疱（ポツポツ）が出るので、感染に気づきやすい。放置していくと1か月ほどで治るが、ウイルスは体内に残り、再発する。妊婦さんが感染していると流産や死産になったり、予防対策をとらないと赤ちゃんが出産時に感染して新生児ヘルペスになる。新生児ヘルペスは軽いものから死亡する重いものまである。

「ここからは性感染症ではないけれど、赤ちゃんに異常をもたらすことがあるのでしっかり覚えてね！」

風疹

「風疹」は「おたふくかぜ」や「麻疹（はしか）」など同じように、子どもから大人までかかることのある身近な感染症です。その風疹が最近、30代～50代の男性を中心に流行して大問題になっています。1962年4月2日～1979年4月1日の間に生まれた男性は予防接種を受けていない人が多く、免疫を持っていないためです。同じく免疫を持たない妊婦さんが風疹に感染すると、赤ちゃんが先天性風疹症候群となり、難聴、心臓病、視力低下、発達障害などを

3つのキーワードで理解する性感染症の特徴

1 気づきにくい

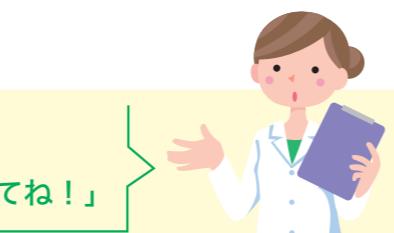
感染しても症状が出なかったり、症状が軽かったりするので、自分が感染していることに気づかないことが多い。そのため、知らない間に人にうつしてしまったり、病気が進行して重症化することがある。

2 ピンポン感染

性感染症は、自分が感染していたら、セックスの相手も感染している可能性が大きい。せっかく治療して治っても、相手も同時に治療しないと、相手から再度うつされる、ということがある。まるで卓球の球のように病気が行ったり来たりするから、ピンポン感染と呼んでいる。

3 母子感染

性感染症は自分と相手だけの問題ではない。女性の場合は無治療のまま妊娠すると、赤ちゃんも感染してしまうことがある。これを母子感染という。生まれてきた赤ちゃんは、重い病気になったり、障害を負うことがある。



きたことがあります。女性は自分の母子手帳などで風疹の予防接種を受けたかどうか確認して、接種していないなら妊娠していない時に予防接種を受けましょう。

サイトメガロウイルス感染症

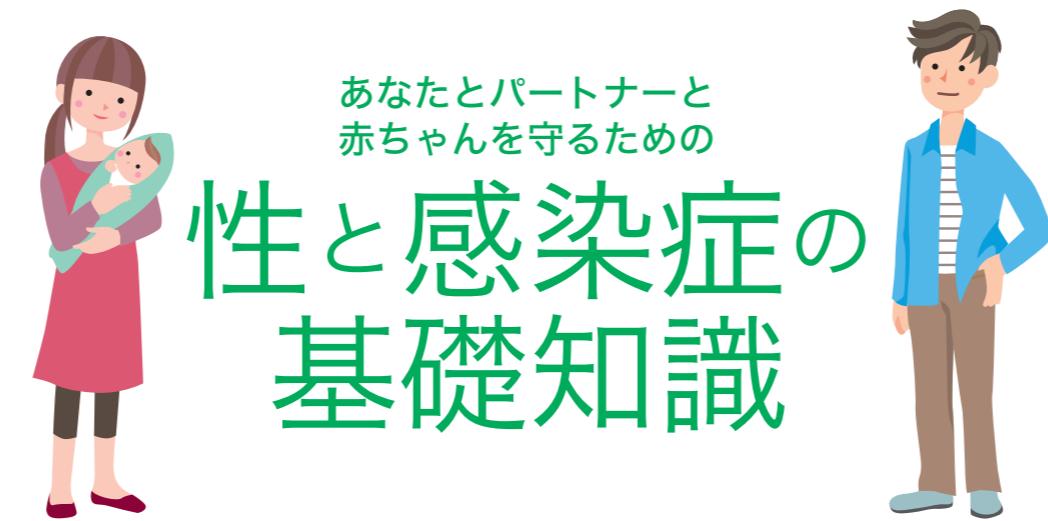
サイトメガロウイルスはいたるところにいる、ありふれたウイルスで、唾液・尿・母乳や血液により、子どものうちに感染することが多いのですが、最近の日本の成人女性では既に感染し抗体（免疫）を持っている人は約70%しかいません。妊娠中に初感

染すると、流産・死産したり、赤ちゃんが脳障害や聴力障害をおこすことがあります。

トキソプラズマ症

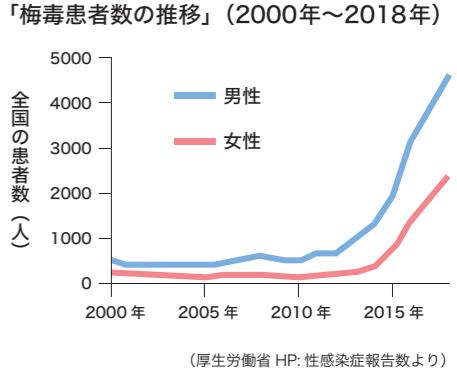
生肉、土、ネコの糞を介してトキソプラズマという寄生虫が口に入つて感染する病気です。大人は感染しても症状が出ませんが、妊娠中に感染した場合は、赤ちゃんに胎内感染するリスクが高くなります。園芸家、ペットを飼っている人は手洗いを十分にする、肉は十分過熱してから食べる、などを普段から実行しましょう。

あなたとパートナーと赤ちゃんを守るために性と感染症の基礎知識



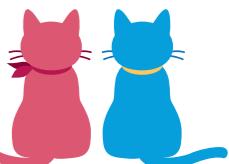
●「梅毒」急増中！

ここ数年、梅毒患者が急激に増えている。梅毒は放っておくと全身の器官がおかされるコワイ病気だ。しかも妊婦さんが梅毒にかかっていると、流産や死産になったり、赤ちゃんが重い病気になったりする。けれど、よく効く薬があるから治療すればちゃんと治る。パートナーも同時に治療することを忘れない！



●エイズは過去のもの？

ノー！ 今もエイズウイルス（HIV）に感染する人はゼロではない。HIVに感染すると、数年～十数年かけて免疫力が落ち、いろいろな病気に繰り返しかかるようになる。この状態がエイズ（後天性免疫不全症候群）だ。以前は治療が難しかったけど、今では早めに治療を始めればエイズ発症を阻止できるようになった。ただし、治療はずっと続けなくてはいけない。妊婦さんが感染していても、予防対策をとれば赤ちゃんの感染を防止できる。HIV感染は検査しないとわからないので、検査を受けることが大切だ。



性感染症から身を守るには

1 気になる症状がある時は病院へ

性器にかゆみやツツツがある、おりものが増えたなど、気になる症状がある場合は、すぐに医師の診察を受けよう。男性は泌尿器科・皮膚科・内科に、女性は産婦人科・皮膚科・内科に行けばいい。性感染症は治療すれば治るものほとんどだ。でも、症状が出るのは性感染症の一部だから、心配なら検査を受けよう。保健所では相談にのってくれるし（電話も可）、性感染症の種類によっては無料で検査が受けられる。

2 感染リスクの低いセックスを選択する

セックスの相手が多くなるほど、感染する危険性は高くなる。その意味では、セックスの相手は少ないほどいい。しかし、仮に相手が常に同じ人でも、その人が性感染症にかかっていたら…？ オーラル（口腔）セックスは性感染症を口、のど、目にも広げる危険性がある。アナル（肛門）セックスは出血しやすく、感染の危険性を高める。こういうことを理解したうえで、より安全なセックスを選択しよう。

3 セックスの時はコンドームを使う

すぐに実行できる安全対策は、コンドームを使うことだ。パートナー同士で子どもを望んでいる場合は別だけど、そうでない場合は必ずコンドームをつけてセックスしよう。ただし、避妊と同じでコンドームをつければ100%感染しないという保証はない。理想を言えば、検査を受けてお互いに性感染症にかかっていないことを確かめておくと安心だ。

●性と感染症に関するwebサイト

【日本性感染症学会】

- ・大人が子どもに答えるQ&A
- ・あなたのためになる性感染症予防
- ・ストップ！梅毒



【日本産科婦人科学会】

- ・Human+（男と女のディクショナリー）



【性の健康医学財団】

- ・一般の方へ



「クイズでわかる性と感染症の新ジョーシキ」

編集・発行：HIV母子感染予防研究班
(正式名称) 令和元年度厚生労働科学研究費補助金 エイズ対策政策研究事業「HIV感染者の妊娠・出産・予後に関する疫学・コホートの調査研究と情報の普及啓発法の開発ならびに診療体制の整備と均一化に関する研究」班 (研究代表者：喜多恒和)
分担研究「HIVをはじめとする性感染症と妊娠に関する情報の普及啓発法の開発」(研究分担者：桃原祥人)

発行年月：2020年3月 初版第一刷発行
2022年6月 初版第二刷発行
問い合わせ先：奈良県総合医療センター産婦人科 喜多恒和
(HIV母子感染予防研究班) <http://hivboshi.org/>
印 刷：芝サン陽印刷株式会社
デザイン：株式会社ボンブワークショップ
イラスト：P.U.M.P

私たち Twitter で HIV をはじめとする性感染症に関する情報を発信しています。@HIVboshi で検索してね。